

追跡 一般質問のその後

「執行部の答弁は実行されているのか？」

過去の一般質問の状況を追ってみました。

須恵町ホームページ（HP）内容の充実を

■問

ホームページ開設後の町民の反響はどのようなになっているか。

行政情報の発信源としての機能強化とさらなる情報公開を含めた内容の充実をすべきと思うが、町長の考えは。

■答 中嶋町長

最近のホームページは、高齢者の方や子どもたち、あるいは聴覚・視覚の不自由な方等、多くの方がアクセスされています。ホームページは、住民と町をつなぐコミュニケーションの場・意見交換の場でもあります。そういうことを想定して、誰にでも情報が伝わりやすく、親しみやすい、

■問

須恵町水道水源保全基金が平成9年4月に施行され、現在に至っています。

目的は、水道水源資源の保全、水道水の給水確保および水源涵養事業などの推進を図るため設置されています。

町の水道水源地も森林に端を発していますが、森林は木材を供給するほか、水資源の涵養、土砂崩れの防止など多面的機能を有しており我々の共有財産ではないでしょうか。一方、林業は担い手が



貝原 雅俊 議員

須恵町水道水源保全基金の運用は有効に活用

なく適正な管理が十分に行われぬ森林が増加し、水源涵養森林としての役割に乏しい状況も見受けられます。

本町では、森林再生事業や補助金等により整備が行われていますが、本基金の運用により更なる水源涵養森林への推進と雇用創出の一助とならないでしょうか

■答 中嶋町長

現在2億円強の基金があります。

何らかの形でこの基金については、有効に活用したいと思っています。個人や財産組合の土地を購入して、町で直接管理し水源涵養林にしたいと思っています。

また、目的を若干拡大して、雇用の創出が図ら



若杉の森運動公園横「中柱田貯水池」

ればその方向になるよう協議したいと思っています。山の災害の大きな要因である表土と地下の一体化を図るため、間伐などを行う雇用創出の事業を推進していきたいと思っています。緊急雇用の事業が継続されれば、山の作業員の育成を行っていく方法もあると思っています。

また、タイムリーな情報が提供できるようなホームページにしていきたいと思っています。（平成19年3月定例会）

その後

平成15年度より公開中の須恵町ホームページを平成22年8月2日（月）からリニューアルして公開しています。

ホームページのさらなる内容の充実と費用の削減のため、昨年度から志免町と共同で検討したものです。

旧ホームページは、更新作業の際、「作業が煩雑」で、「発生するコスト」が問題点として挙げられていました。



リニューアルされたホームページ

新ホームページでは、容易に情報発信することができ、見やすいページを公開できます。

視覚障がいの人に対しては、音声読み上げ機能、色覚障がいの人に対しては、白黒にした状態で表示するなどの機能があります。

さらに、携帯電話でのアクセスも可能ですので、パソコンで閲覧できる環境がない人にも配慮しています。

リニューアル後は、関係各課の情報発信のほか、小中学校、アザレアホールなどの各施設や各校区分コミュニティのホームページをサブサイト（ホームページの中のホームページ）として運営します。

より多くの情報を速やかに発信し、利用者とのコミュニケーションの場として、より多くの人に活用していただきたいと考えています。